

主な内容	
会長挨拶	令和三年度活動方針
大会宣言	令和三年度組織表



「全ての子どもたちに 質の高い教育を」 という思いをひとつに

全国国公立幼稚園・こども園長会

会長 箕輪 恵美



提供や課題解決のための活動、また、会員の資質向上に資する研修の機会の提供に本部役員一同、真摯に取り組んでいく所存です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

質の高い教育を提供し続ける

本会は昭和二十五年の創設以来、幼児期の教育の振興と発展のために全国につながる組織の力を生かし、その時々の課題解決にあたってきました。国公立の園が公の教育機関として、これからも全ての子どもたちに質の高い教育を提供し続けるためには、必要な条件整備を着実に進めることが必要です。

本会で年度始めに行っている現状調査は、各地域の現状を把握する貴重な資料となっています。また、今年度は例年実施している「都道府県会長会事前アンケート」の内容を、各地域が直面している課題や具体的な改善策をお書きいただけるよう一新しました。会員の皆様からのご意見を国公幼の要望活動や役員が出席する各種会議での発言に反映し、質の

高い幼児期の教育を実践するために必要な条件整備の実現を図ります。

次代に向けて新たな一歩を踏み出す

世の中が急速に変化し、学校教育も次の時代に向けて新たな一歩を踏み出そうとしています。国公立の園には、幼児期の教育の本質に軸足を置いた実践を積み重ねつつ、次の時代に見出すことも求められています。

全面実施から四年目となる幼稚園教育要領等に基づいた日々の実践を丁寧振り返り、これからの時代を見据えて課題を明らかにすること。中央教育審議会の答申を読み解き、各園の実践と照らし合わせて幼児期の教育の価値やこれからの時代にふさわしい幼児期の教育の在り方を考えること。「幼児教育スタートプラン」など新たに示される施策をいち早く把握し、子どもを真ん中に据えた具体策を会員の意見を基に考え、国公幼として提案していくこと。いずれも、質の高い幼児期の教育の実践を目指している国公幼だからこそ期待されていることであり、このことに取り組むことは各園の教育の質を上げることにもつながると考えます。

国公幼はこれまでの実績と会員の志の高さから、各方面から厚い信頼を得ています。その信頼に応え、子どもたちの未来を支える幼児期の教育の在るべき姿を会員で共に考え、地域の、日本の幼児期の教育を牽引していきましょう。